

副 本

令和元年（ワ）第172号

違法行為差止請求事件

原告 和田 廣 治 外7名

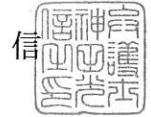
被告 久 和 進 外4名

令和2年9月2日

上 申 書

富山地方裁判所 民事部合議C係 御中

被告ら訴訟代理人弁護士 神 田 光



補助参加人訴訟代理人弁護士 江 口 正



被告ら及び補助参加人は、第3回口頭弁論において、以下のとおり、準備書面(1)ないし(4)を陳述する予定である。

準備書面(1)（令和2年2月26日付け）では、原告らの令和元年12月13日付け第2準備書面及び同日付け第3準備書面に対する反論を行う。

準備書面(2)（令和2年2月26日付け）では、原告らの令和元年12月13日付け第4準備書面における求釈明について述べる。

準備書面(3)（令和2年5月20日付け）では、原告らの令和2年2月26日付け第6準備書面及び同日付け第7準備書面について述べる。

準備書面(4)（本日付け）では、令和元年9月20日付け答弁書第2章の補充として、令和2年6月25日に開催された補助参加人の第96回

定時株主総会について述べる。

また、あわせて、上記準備書面に関する書証及び証拠説明書3通（令和2年2月26日付け、同年5月20日付け及び本日付け）を提出する。

以 上